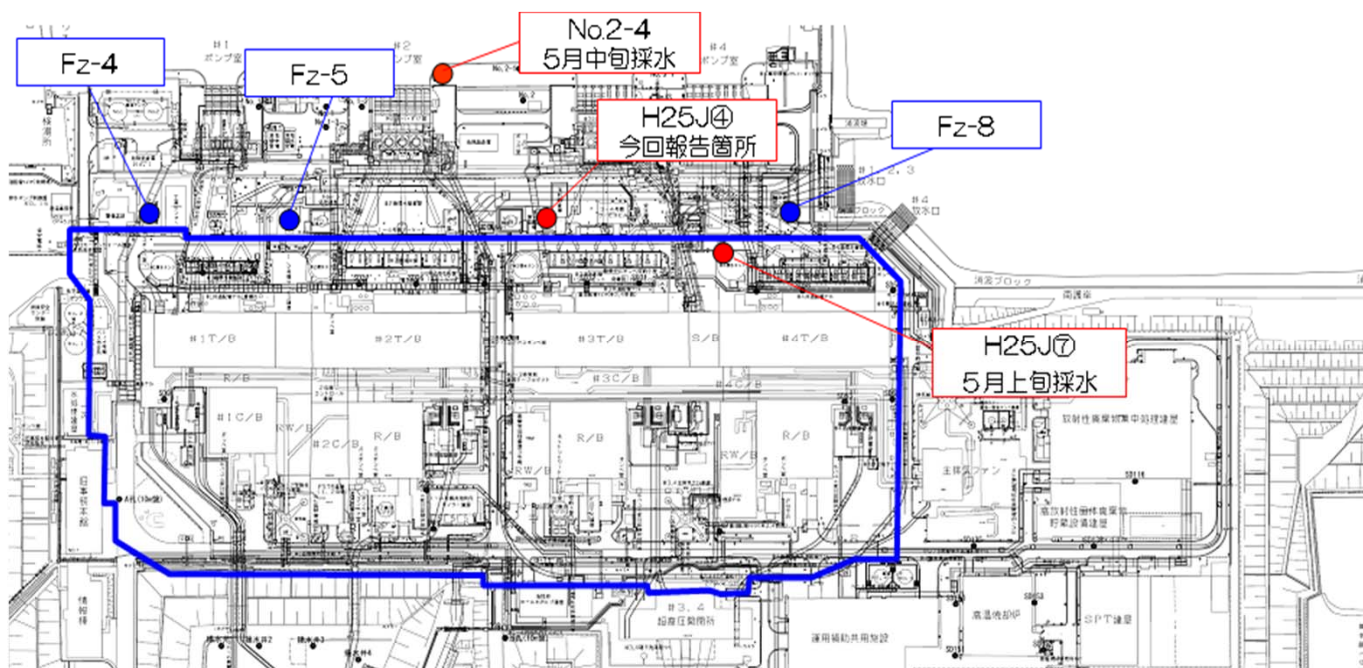


福島第一原子力発電所タービン建屋東側（海側） 下部透水層の水質調査状況について（途中経過）

< 参考資料 >
平成26年5月7日
東京電力株式会社

- 専門家のご意見等を踏まえて、タービン建屋東側の下部透水層（互層部）地下水の水質調査を再開しました。
- 調査位置図



■ 調査結果

単位：Bq/L

場所	採水箇所	採水日	Cs134	Cs137	全	H-3
H25J	下部透水層 （互層部）	H26.4.29	ND (0.26)	ND (0.23)	ND (15)	ND (109)

NDは検出限界値未満を表し、（）内に検出限界値を示す。

【参考】タービン建屋東側（海側）下部透水層（互層部）の水質調査結果

分析結果 放射性物質濃度の単位：Bq/L NDは検出限界値未満を表し、（ ）内に検出限界値を示す。

	場所	採水箇所	採水日	Cs134	Cs137	全	H-3	Sr90	採水方法		
A	3号機海側 H25J	下部透水層 (互層部)	H25.11.13	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	ND (120)	0.29	ポンプで観測孔深部 からくみ上げ		
B	3 / 4号機 間海側 H25J	上部透水層 (中粒砂岩層)	H25.11.18	ND (0.4)	1.1	42	ND (130)	36	ポンプで くみ上げ		
C		下部透水層 (互層部)	H25.12.3 1	ND (0.4)	0.7	ND (13)	780	1.9	ポンプで観測孔深部 からくみ上げ		
D			H25.12.10 2	2.7	6.7	89	ND (110)	60	探水器で観測孔上部の水を手動 で採水		
E			濁りの原因となっているチリ等の粒子を取り除き分析した			1.6	2.8	67		-	-
F			H25.12.18	3.7	9.0	62	ND (130)	-		-	
G			H26.1.9	0.98	1.7	ND (14)	ND (110)	-		-	
H				ND (0.4)	ND (0.5)	ND (14)	ND (110)	-	ポンプで観測孔深部 から少量の水をくみ上げ		
I				H26.1.10	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	480	-	ポンプで観測孔全体の水を入れ 替えた後採水	
J			孔内水が完全に入れ替わっ ていない可能性があり、互 層部の水質とは考えにくい。	H26.1.16	ND (0.4)	1.0	ND (14)	ND (110)	-	探水器で観測孔上部の水を手動 で採水	
K		ND (0.4)			ND (0.4)	ND (14)	ND (110)	-	ポンプで観測孔深部 から少量の水をくみ上げ		

- 平成25年12月3日採水分は採水時に濁度が規定値まで落ちなかったため、その状態で一旦サンプリングを行ったものの、放射性物質を検出
- 平成25年12月10日に改めて濁度の上昇を抑える方法で再採水を行った。但し、この時も規定値までは濁度は落ちなかった。そこで同日採水した水をフィルターを通して再計測を行ったものの、いずれも放射性物質を検出